

中川運河リミコライン アート・プロジェクト

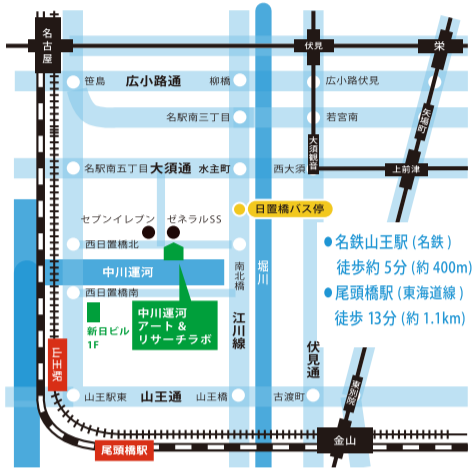
アートという手法を用いて、運河に関わる人々の思い、運河の魅力、新たな発見や感動を目に見える“カタチ”にしていきたい。そんな思いから2014年に始まりました。舞台は名古屋地域における中心的な水上輸送路として大活躍した中川運河。現在ではピーク時の約2%にまで稼働率が減少し、一線を退いた運河。この中川運河の畔で発見した「秘密基地（中川運河アート&リサーチラボ）」を拠点にみなさんと共に、水辺空間を活用したアートな実験や経験を積み重ね、運河、水辺のある環境を生活のリズムの中に取り戻して行きたいと考えています。ここではフィールドワークをしたり、運河を使ったゲームを考えたり、人が乗れる船を作ったり、いろんなプロセスに関わることができます。みんなで考え、みんなで作るアートプロジェクトです。毎週土曜日に活動を展開していて誰でも参加できます。気軽に参加してください。

活動日：毎週土曜日開催

会場：中川運河アート&リサーチラボ
(中川区西日置2-12-15 森石油2階)

※駐車場はありません

名鉄山王駅(名鉄名古屋線) 徒歩6分(約400m)
尾頭橋駅(JR東海道線) 徒歩15分(約1.1km)
日置橋(市バス 栄22、名鉄19系統) 徒歩7分(約500m)



プロジェクト メンバー募集

アーティスト・ボランティアなど、関わり方はそれぞれです。アーティストとして中川運河を発表の場として考えてみたいという方、アートや運河に関心があって、なにかお手伝いしたい方など…わたしたちと一緒に中川運河の魅力をリサーチしませんか？

この事業は、中川運河「にぎわいゾーン」の魅力向上につながる現代アートへの助成を行う名古屋都市センター「中川運河助成ARTtoC10」から採択されたものです。この助成事業は、「中川運河再生計画」(名古屋市・名古屋港管理組合策定)の趣旨に賛同されたリミコライン株式会社の寄付を活用しています。



協力： 森石油店 / コミュニティーバンク momo / 服部家 /

お問い合わせ **N-mark** www.n-mark.com info@n-mark.com

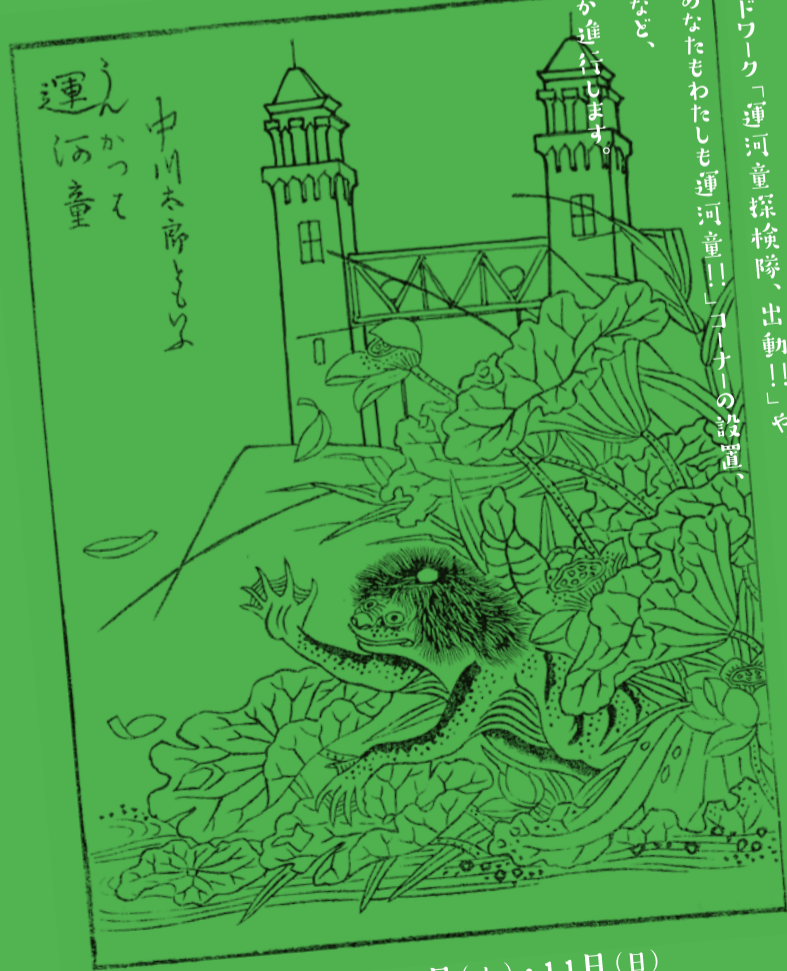
09.03 - 10.29 2016

中川運河リミコラインアートプロジェクトは、中川運河の水辺空間や、歴史、自然や運河の特色を再発見して、いろんな見方で、いろんなやり方で、誰でも参加できて、みんなでゆっくりと育てていくアートプロジェクトです。参加者の個性や興味に合わせていろいろなアートプロジェクトが始まり、場所を共有しながらいろいろなプロジェクトが同時多発的に進行していく、みんなで育てるアートプロジェクトです。



企画コーナー

妖獣戯画 ~運河童~



中川運河が造られるその昔のはなしでは、笈瀨川から中川の流れに構えたと伝わる河童。この河童を題材に、古今東西の作家の眼を通じたその幻の姿を描き出します。展覧会では河童にまつわる痕跡を辿りながら、その棲息地を探るフィールドワーク「運河童探検隊、出動!!」や、「中川運河童茶寮」の開設など、多彩な観覧者参加型企画が進行します。

9月3日(土)・4日(日) 10日(土)・11日(日)
17日(土)・18日(日) 24日(土)・25日(日)
午後13:00~18:00

SCHEDULE 9月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
			18	2日	3日	4日
				トークショー		
				中川運河の詩からIII		
5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日
				運河浮かぶ計画 中川運河造船所プロジェクト		
				妖獣戯画~運河童~		
12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日
			続・朝鮮通信 in 中川運河	ろう引きワークショップ		
19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日
			フィールドワーク	成果展示		

PROGRAM 予告プログラム

中川運河芸術散歩

■日時：10月末~11月初旬予定

お散歩しながら、運河の芸術に触れるお散歩イベント、リミコラインで制作された他作品や、詩、フィールドワークカードを元に散策。アートとともに町に潜む不思議なオブジェを散策します。

運河・浮かぶ計画!

9月の
メイン
プログラム

造船ワークショップ 中川運河造船所プロジェクト -運河になにを浮かべるか?-

■期間: 9月24日(土)まで ※毎週土曜日
■時間: 14:00~17:00



参加者とともにディンギー(船)を制作するワークショップ。アーティストは安原弘高さん。去年度よりも難易度の高い、規模も大きな船を制作します。最終的には船にアート作品へと進化していく予定、運河にあつまったみんなで作った船が運河の風を感じながら浮部様子を想像してみてください

10月の
プログラム

ウォーターフロート彫刻プロジェクト 講師: 浅野健一

■WS: 10月8日(土) ■時間: 13:00~17:00
■「プロトタイプ制作展示」11月上旬



中川運河のポテンシャルに合わせた、作品プランを考えていただくことからスタートし、浅野さんの作品世界を知るためのからくり人形作りワークショップを開催。浅野さんの作品と、水辺に浮かぶアート作品のプランニングからプロトタイプ制作のワークショップと成果を発表します。

中川運河で
大実験
アート!

泥で染めよう in 中川運河

■期間: 9月24日(土)まで ※毎週土曜日
■時間: 14:00~17:00



中川運河の泥を採取し、煮沸と抽出を繰り返して泥から顔料染めのための顔料生成を試みる泥染めワークショップ。普通では体験できない、中川運河の泥という素材を用いた珍しい、けれどどこか親しみを持ってもらいながら、参加者にいろいろな顔を作ってもらって大人から子供まで楽しんで参加出来るワークショップ

中川運河で
大実験
アート!

うなが綿プロジェクト

■期間: 9月24日(土)まで ※毎週土曜日
■時間: 14:00~17:00



中川運河の畔を起点に綿を栽培し、収穫した綿を素材にワークショップを行うプロジェクト。アーティストは自身も綿花を育て、作品している岡本健児さん。運河で種をまき、綿花を育ててもらい里親を募集し、10月にその綿花を集め皆でその綿花を使い岡本さん主導でワークショップを開催します。

中川運河で
大実験
アート!

つくろう!人造石プロジェクト

■期間: 9月24日(土)まで ※毎週土曜日
■時間: 13:00~17:00



コンクリート技術が普及する以前に中川運河や名古屋港の築港時に使われていた「人造石(長七たつき)」の技術を復刻し、プランターを制作するワークショップ。講師は鈴木富幸さん。暑い中京など、遠方からの家族参加者もあり、古くから伝わる人造石法を現代の子供たちにも興味深く伝えられるワークショップとなりました。期間中もみんなで作った人造石プランターが展示がみられます。

運河で
発見・発信!

フィールドワークショップ 「中川運河かわらばん」

~水辺のステキを「ガリ版」で表現しよう!!
■日時: 9月24日(土) 13:00~17:00



参加者がフィールドワークで採集した中川運河とその周辺の魅力を記事にまとめ、コピー機が普及する以前に多く使われた簡易印刷技術である「ガリ版」を使って新聞を作るワークショップ。

運河で
発見・発信!

中川運河の詩から川

■日時: 9月3日(土) 13:00~17:00



詩人・村田仁による 参加型の詩の現場です。運河の傍を歩き、眺め、そこに眠る詩を見つけます。出発前に 見つけ方を話し、帰ってきてからは書き広げていく方法を経て、運河に向かって詩を読みます。

中川運河で
大実験
アート!

運河の記憶を運河でつなぐ ロウ引きワークショップ

■期間: 9月24日(土)まで ※毎週土曜日
■時間: 14:00~17:00



約一ヶ月間、アーティストが中川運河アート&リサーチラボをスタジオとして、作品の制作を行いながら毎週土曜日をオープンスタジオとして一般公開します。

水辺に
生息する
アート

フィールドワークショップ ~名古屋スリパチ学会より

■日時: 9月24日(土) 10:00~12:00



中川運河の魅力をもっとみんなで散策しながら魅力を発見します。松重閘門やポンプ所などの文化遺産を始め、レアな中川運河スポットを巡ります。



レクチャー

■日時: 9月2日(金) 19:00~20:00

染物王子と土染め博士/トークイベント

本の伝統的工芸品に指定され長年守り引き継がれてきた名古屋黒絞付染。その伝統を守り伝えつつ、現代の民の心に耳を傾け、新たな染物国の未来を切り拓く噂の染物王子またの名を山勝の中村



レクチャー

■日時: 9月10日(土) 18:00~19:30

中川運河のメディアを作ろう!

フィールドワークアーティスト加美秀樹とあいちトリエンナーレ出品作家で「なるへそ新聞」を主催する山田亘さんに、「運河でどんなメディアをつくるのか?」を軸にお話していただきます。



イベント

■日時: 9月15日(木) 13:00~14:00

続・朝鮮通信in中川運河

「続・朝鮮通信使2016」を中川運河でおもてなし。かつて江戸幕府が二百数十年間、朝鮮からの文化使節団「朝鮮通信使」を招聘していましたが、そのルートをたどり韓の新たな交流プロジェクト。



イベント

■日時: 9月22日~24日13:00~17:00

リミコライン・アートプロジェクト報告店

これまでのリミコラインアートプロジェクトの成果を展示します。



フィールドワーク

■日時: 10月末~11月初旬予定

中川運河芸術散歩

お散歩しながら、運河の芸術に触れるお散歩イベント、リミコラインで制作された他作品や、詩、フィールドワークカードを元に散策。アートとともに町に潜む不思議なオブジェを散策します。



フィールドワーク

■日時: 4月9日(土)~5月7日(土)

中川運河AIRオープンスタジオ

約一ヶ月間、アーティストが中川運河アート&リサーチラボをスタジオとして、作品の制作を行いながら毎週土曜日をオープンスタジオとして一般公開します。

